

阪神 11

発走 15:40

第60回宝塚記念(G1) 3歳以上 オープン(国際) (特定・定量)

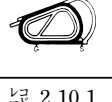
Table with 12 columns (馬名, 性齢, 斤量, 騎手, 成績, 単勝, 複勝, etc.) listing horses for the 60th Takayama Kinen (G1).

本紙の見解 条件整ったレイデオロ

レイデオロの③着以下4戦にはいづれも敗因。立て直しなり、舞台も阪神二千二百なら好走条件は整ったとみて中心視。ダービー、天皇賞(秋)は展開不問の力の勝利。②着のJ-C、有馬記念も内容は勝ちに等しく、地力は一番と評価。単騎マイペース可能なキセキ、昨年、今年の大阪杯の勝ち馬スワーヴリチャード、アルインが相手。【単有望】

WIN56 阪神馬単 2→1 2→11 2→4 1→11 2→12 2→7 2→3 3連単 1着 2 2着 134 3着 71112 (30点)

芝2200



2.10.1 アーネストリー 58 佐藤哲 11年6月26日

今年推定タイム 重 2.12秒台 良 2.14秒台

- ①東2⑤5.29 ②ビービー1 ③西22240 ④50200.2 ⑤57川田 ⑥18.3+3.3 ⑦8中87.37.0 ⑧8中87.33.3 ⑨サトウダイ

①場所(馬場タイプ)月日 ②出走名 条件 着順 ③距離 時計 ④負担重 ベース 秒差 ⑤負担重 騎手 ⑥頭数 種別 人気 ⑦通過順 前半3F ⑧短評 後半3F ⑨1着または2着馬名

※レースの表記 ●...平均ペース ○...平均ペース ※通過順の○数字は不利を示す。 ※後半3Fの数字はタイム中で最速であったことを示す。 馬場状態 ①15000 ②6000 ③3800 ④2300 ⑤1500 不重積良

脚質別連対数 出走間隔 重賞成績 出走間隔 ①若 ②若 ③若 ④若 ⑤若 ⑥若 ⑦若 ⑧若 ⑨若 ⑩若 ⑪若 ⑫若 ⑬若 ⑭若 ⑮若 ⑯若 ⑰若 ⑱若 ⑲若 ⑳若 ㉑若 ㉒若 ㉓若 ㉔若 ㉕若 ㉖若 ㉗若 ㉘若 ㉙若 ㉚若 ㉛若 ㉜若 ㉝若 ㉞若 ㉟若 ㊱若 ㊲若 ㊳若 ㊴若 ㊵若 ㊶若 ㊷若 ㊸若 ㊹若 ㊺若

確定後直前情報

ここまで思惑通りに来られて、仕上がりは申し分なし。あとはリズム良く進めば。 【評価】昨秋から先行力生かす形が進化。不良馬場の菊花賞を制しているように馬場不問。⑧着だった昨年とは違つた。 【巻き返せる】 レイデオロ

展開

⑨が無理に行かなければ、枠順を利用して①のマイペースが濃厚。④②などは好位から徐々に進出。⑫⑦は終いに暗ける形。

【評価】出走馬中フツツかり立て直し問題なく、いい状態です。度外連走の先走を歓迎。距離・コースKで晴雨兼用型巻き返せる。

1番はラッキーナンバー

3連複 1211 124 1212 127 2411 2711 2412 247

巻き返せる

レイデオロ

【評価】出走馬中フツツかり立て直し問題なく、いい状態です。度外連走の先走を歓迎。距離・コースKで晴雨兼用型巻き返せる。

1番はラッキーナンバー

3連複 1211 124 1212 127 2411 2711 2412 247

巻き返せる

レイデオロ

【評価】出走馬中フツツかり立て直し問題なく、いい状態です。度外連走の先走を歓迎。距離・コースKで晴雨兼用型巻き返せる。

【評価】出走馬中フツツかり立て直し問題なく、いい状態です。度外連走の先走を歓迎。距離・コースKで晴雨兼用型巻き返せる。

【評価】出走馬中フツツかり立て直し問題なく、いい状態です。度外連走の先走を歓迎。距離・コースKで晴雨兼用型巻き返せる。

【評価】出走馬中フツツかり立て直し問題なく、いい状態です。度外連走の先走を歓迎。距離・コースKで晴雨兼用型巻き返せる。

Main race results table with columns for race number, horse name, jockey, and various performance metrics.

小本曾 木箱 Bスタイルン解説者 衝撃のJ-Cから有馬記念、昨秋4戦したキセキ。この馬らしい、かかるほどの行きたりが見えなかつた大阪杯は、その反動が少し残っていたと見ます。それでも②着確保が、この馬の強さ。調教では2週連続で調教の逃げ足を披露、自慢の逃げ足で振り切り。

柏末 集保 日刊競馬解説者 ①-③ ①-④ ①-⑫ ①-⑦ ①-② ①-⑪

【評価】出走馬中フツツかり立て直し問題なく、いい状態です。度外連走の先走を歓迎。距離・コースKで晴雨兼用型巻き返せる。

メインレース展望

黒津 紳一

絶対好枠のキセキに改めて注目。出足の鈍さが影響するが、やがて本意な競馬馬影の活躍が期待される。前回は同型馬を問わず、下り持久力を問われる。この条件なら、積極的な逃げでの押し切りが期待。

郡 和之

ステイッフェリオは、当レース過去10年で5勝のステイゴールド産駒であることに加えて、母系もタフな欧州血統。今後の阪神の馬場はお眺め向きに映る。適性の高さを生かしての大駆けが期待。

3連単と1頭

GI馬頭。よく目にするが、今回の該当馬6頭の初GI制覇後は「59121」。常勝馬は「受けて立つ」というイメージには遠く、今回の条件への適性は、今回動く展開でビタリはまるのラストワーリチャード。1回りの後半爆発力比べは最速舞台。(特捜班)

5 タツゴウゲキ

野田助手手11併用。追い切りの動きも良かった。このメンバーで1年ぶりなのでどこまでやれるかが、休み明けとしてはいい状態に仕上がった。
【評価】昨年着以来の実戦と異なる7歳。強調材料に欠ける。

6 ステイッフェリオ

いい雰囲気でも臨める。

4 アルアイン

池江寿師。最終追い切りは調整程度で十分。キビキビしているの走りだった。前回と同じか、それ以上の状態で臨める。内すげず、外すげず、ちょうどいい枠順。強い馬がそろい、厳しい戦いになると思うが楽しみ。
【評価】前走①着はメンバー中この馬だけ。⑦に先着し、早月賞以来の勝利で勢いに乗る可能性あり。距離もこなせる。

阪神 11R

11R 3連単

直前直後なしの動き 順当に上向いた

馬名	1000	800	600	200	脚質
①キセキ	68.2	53.1	39.0	11.7	⑨馬なり
29栗CW重助	67.4	52.3	39.1	12.3	⑨馬なり
5栗CW良助	69.3	54.1	39.8	12.2	⑨馬なり
12栗CW精助	65.7	51.0	37.3	11.7	⑨一杯追
16栗坂助手533	379				123馬なり
19栗CW良助	67.2	51.8	37.9	11.7	⑨馬なり

2週連続鋭い伸び脚。内容・馬体とも文句なし。【A】

2 レイデオロ UAE芝

26栗坂助手536	393	128	馬なり	
29南BW重助	55.2	40.5	13.5	⑧馬なり
5南BW精五十手	54.8	40.8	13.4	⑦馬なり併
12南BW精メル	53.7	40.1	13.0	⑦馬なり併
19南BW精メル	54.1	39.2	12.9	⑦馬なり併

3勝トレケルティスタG前哨戦の馬を追い走併入。

3 エタリオウ

栗坂 助手	55.4	40.3	12.7	一杯追		
30栗坂助手549	405	129	馬なり			
6栗CW良助	6F84.4	68.4	53.2	38.6	12.2	④強めに
9栗CW良助	75.5	59.9	44.0	14.0	⑤馬なり	
13栗CW良横山典	7F99.2	68.3	53.0	38.6	11.7	⑥直強め先
19栗坂助手546	396				128馬なり	

(古1勝アドマイヤキング馬なりを追い走を遅れ)

4 アルアイン

栗坂 北友	52.0	37.9	12.0	馬なり先
30栗坂北友	557	401	127	馬なり
2栗坂助手567	415	133	馬なり	
9栗坂助手553	398	132	馬なり	
16栗坂助手547	402	131	馬なり併	
19栗坂助手538	392	123	馬なり	

先週好時計で先着し直前もパワフル。好状態維持。【A】

5 タツゴウゲキ

栗坂 助手	55.2	39.7	12.8	一杯追併
26栗坂助手596	455	150	馬なり	
30栗坂助手591	431	140	馬なり	
9栗坂助手553	407	132	馬なり	
16栗坂助手516	380	129	馬なり	

1年ぶりで追い不足否めないが、馬体は悪くない。【C】

6 ステイッフェリオ

栗坂 助手	51.8	38.2	12.6	一杯追遅
26栗坂助手586	425	142	馬なり	
2栗坂助手599	429	143	馬なり	
9栗坂助手546	391	129	馬なり	
16栗坂助手578	411	133	馬なり	

(古ホーククリソベリル末強めを追い走を先着)

7 マカヒキ

栗坂 助手	51.8	37.5	12.3	強めに		
16栗CW良助	7F98.7	65.4	50.7	37.3	11.6	⑧馬なり遅
23栗坂助手529	385	124	馬なり			
29栗D芝精助	6F80.0	63.6	49.8	36.2	12.1	③馬なり併
6栗坂助手524	381	121	一杯追先			
12栗坂助手519	377	121	一杯追			

直前好時計マークし仕上がり上々。好状態キープ。【B】

8 ショウナンバツハ

栗坂 高倉	52.5	38.8	12.6	強めに
19南BW精助	56.0	40.4	13.2	⑦馬なり

中1週ならこれで十分。体の張りが良く好調維持。【B】

9 クリンチャー

栗坂 高倉	52.5	38.8	12.6	強めに
-------	------	------	------	-----

スタップ予想

馬名	脚質	能力	指数	山田	友川	内狭	西川
①キセキ	▲	85	85	○	○	○	○
②レイデオロ	▲	85	85	○	○	○	○
③エタリオウ	▲	84	85	○	○	○	○
④アルアイン	▲	84	85	○	○	○	○
⑤タツゴウゲキ	▲	84	85	○	○	○	○
⑥ステイッフェリオ	▲	84	85	○	○	○	○
⑦マカヒキ	▲	84	85	○	○	○	○
⑧ショウナンバツハ	▲	84	85	○	○	○	○
⑨クリンチャー	▲	84	85	○	○	○	○
⑩ノーブルマーズ	▲	84	85	○	○	○	○
⑪スワーヴリチャード	▲	84	85	○	○	○	○
⑫リスグラシュー	▲	84	85	○	○	○	○

全成績 成ク当 績ス該

462 520:496 486:454 506:464 494:526:472:490:508: 連対時
428 492:456 476:418 496:440 470:518:450:476:486: 最低体重

7 マカヒキ

友道師。秋の天皇賞以降、ずっと手元に置いて調整。のんびりとした性格で、これがこの馬にベストだと思ってる。札幌に对应できたので阪神内回りも問題ない。雨もむしろプラス。
【評価】昨秋ひと息だったが、好走。格2差④着など今年劣らない16年のダービー馬。

8 ショウナンバツハ

年齢感させない。

阪神 11R

11R 3連単

11R 3連単	13.4	13.8	15.2	18.2	24.5	25.7	27.2	27.6	28.5	30.1	31.4	32.3	34.5	37.6	39.8	40.8	44.4	46.4	47.6	54.6	56.2	57.9	59.7	61.2	62.7	
11R 上位人気	2114	1212	1212	1212	1412	2112	2111	2411	2121	1412	1121	2121	4112	1411	1417	2411	1311	2311	2311	1712	3412	2712	1317	41112	31112	21112
11R 3連複	49.9	52.4	54.5	57.1	59.7	63.8	65.9	69.3	70.2	76.2	78.5	80.2	81.7	82.4	84.8	85.2	90.3	94.6	96.3	104.4	107.5	107.7	111.6	112.6	113.8	

《栗東ニューポトルック馬場について》

Dウッドコースを改修したもので、1周は2038メートル。素材は美浦と同じで電線被覆材など。幅員が14メートルになり、以前は不可能だった3頭併せが可能になった。紙面の表記は「栗D P」。

宝塚記念の事前発表馬体重

馬名	馬体重	(前走比較)	計量日	計量地
①キセキ	514	(508)+6	6/20	栗東
②レイデオロ	492	(---)	6/19	美浦
③エタリオウ	482	(472)+10	6/20	栗東
④アルアイン	530	(524)+6	6/20	栗東
⑤タツゴウゲキ	500	(492)+8	6/19	栗東
⑥ステイッフェリオ	454	(450)+4	6/19	栗東
⑦マカヒキ	518	(506)+12	6/20	栗東
⑧ショウナンバツハ	458	(458)±0	6/19	栗東
⑨クリンチャー	500	(496)+4	6/20	栗東
⑩ノーブルマーズ	498	(498)±0	6/20	栗東
⑪スワーヴリチャード	538	(---)	6/20	栗東
⑫リスグラシュー	472	(458)+14	6/20	栗東

宝塚記念ではステイゴールド

産駒がわずかに10年間で史上最多の5勝を記録するが、目立たないように浸透するのはキングマインの血を持つ馬。
昨年①着ミッキローケット、15年①着ラブリデー、16年②着ドゥラメンテなど、キングマイン直系の産駒が近年5頭も馬券に絡んでいる。勢い16年①着マリライトなど、母の父にキングマンボ系種牡馬が発見される馬も2頭いる。勢いサイレンス②着、ウチサン①着、サイレンス②着、ウチサン①着のルーラーシップ(父はカメハメハ直仔)は、大阪杯

馬番連複オッズ

1	69.3	8	611
2	7.0	7	40.0
3	14.7	8	289
4	11.6	9	95.4
5	61.9	10	185
6	40.4	11	33.3
7	25.1	12	24.7
8	20.5	13	4
9	67.4	14	747
10	148	15	106
11	18.8	16	72.3
12	12.7	17	44.5
13	11.4	18	114
14	16.6	19	249
15	15.0	20	39.7
16	31.9	21	25.3
17	31.6	22	372
18	21.5	23	782
19	85.7	24	825
20	17.5	25	999
21	16.3	26	1079
22	12.8	27	1199
23	1.8	28	615
24	26.8	29	6
25	67.2	30	12

《栗東ニューポトルック馬場について》

Dウッドコースを改修したもので、1周は2038メートル。素材は美浦と同じで電線被覆材など。幅員が14メートルになり、以前は不可能だった3頭併せが可能になった。紙面の表記は「栗D P」。

宝塚記念ではステイゴールド

産駒がわずかに10年間で史上最多の5勝を記録するが、目立たないように浸透するのはキングマインの血を持つ馬。
昨年①着ミッキローケット、15年①着ラブリデー、16年②着ドゥラメンテなど、キングマイン直系の産駒が近年5頭も馬券に絡んでいる。勢い16年①着マリライトなど、母の父にキングマンボ系種牡馬が発見される馬も2頭いる。勢いサイレンス②着、ウチサン①着、サイレンス②着、ウチサン①着のルーラーシップ(父はカメハメハ直仔)は、大阪杯

宝塚記念ではステイゴールド

産駒がわずかに10年間で史上最多の5勝を記録するが、目立たないように浸透するのはキングマインの血を持つ馬。
昨年①着ミッキローケット、15年①着ラブリデー、16年②着ドゥラメンテなど、キングマイン直系の産駒が近年5頭も馬券に絡んでいる。勢い16年①着マリライトなど、母の父にキングマンボ系種牡馬が発見される馬も2頭いる。勢いサイレンス②着、ウチサン①着、サイレンス②着、ウチサン①着のルーラーシップ(父はカメハメハ直仔)は、大阪杯

宝塚記念ではステイゴールド

産駒がわずかに10年間で史上最多の5勝を記録するが、目立たないように浸透するのはキングマインの血を持つ馬。
昨年①着ミッキローケット、15年①着ラブリデー、16年②着ドゥラメンテなど、キングマイン直系の産駒が近年5頭も馬券に絡んでいる。勢い16年①着マリライトなど、母の父にキングマンボ系種牡馬が発見される馬も2頭いる。勢いサイレンス②着、ウチサン①着、サイレンス②着、ウチサン①着のルーラーシップ(父はカメハメハ直仔)は、大阪杯

